2014/07/25(金)　電波新聞(九州・山口版)

5 面掲載「電子部品・計測器商社/製造業各社の取り組み」/ 名刺広告

明光電子

# ″情報とモノ″を素早く提供

十川　社長

明光電子は電子の統合サービス業として、電子に関するあらゆるサービスを、独自のネットワークで〝早く・広く・深く〟提供することを使命にしている。

豊富な製品群を背景に、顧客の使用目的に沿った最適な製品を提案。マイコン選定の段階から電子部品に至るまで、一貫して最適な製品を用意する。技術サポートや開発、在庫管理まで行っている。

同社は、30万点近い電子デバイス・半導体の在庫を、リアルタイムで管理。常時、正確な在庫数を把握。顧客に情報とモノを素早く正確に提供する体制を構築している。

こうした中、十川正明社長は「顧客が効率化の課題の一つとして、発注の一本化を求める声が増加している」とし「迅速な納期を重視した姿勢と信頼が、新しいビジネスの芽となっている」と語る。

発注窓口を代行し、バックヤード的な業務を請け負うことで、顧客をサポート。十川社長は「トップメーカーの半導体、電子部品を扱うことが基本理念。調達力の高さも強みのひとつ」とし「『納期対応』を、最重要に置いている。常時、正確な在庫数を把握。顧客に情報とモノを素早く正確に提供する体制を構築している」と強調する。

同社の独自管理は、入出荷に合わせ、システム上の在庫数と実在庫数を突き合わせする。

このシステムにより、迅速な見積り提出を実現。全ての商品をロット管理することで、トレーサビリティや環境負荷物質調査にも対応。品質の不具合などの報告には、システムに記録している入荷履歴と出荷履歴を調査。どのロットで入荷したか、どの販路に向け出荷されたかを追跡できるような仕組みになっている。

また、社員育成を重視。全社を挙げて行っている。技術者が問題集を作成し、若手社員が回答に取り組み技術知識などを蓄積。また、社員個々が改善目標を掲げ、チャレンジ。

「社員の前向きな姿勢は、仕事の上で好結果を生んでいる」と同社長は喜ぶ。


エレクトロニクス統合商社

明光電子株式会社

代表取締役　十川正明

MEICO

横浜本社　〒222-0033　横浜市港北区新横浜三―一八―九　新横浜一Cビル
電話（〇四五）四七一―二二二三
FAX（〇四五）四七一―二三七七

福岡本社　〒816-8585　福岡県大野城市東大利三―九―二
電話（〇九二）五〇二―二三四五
FAX（〇九二）五〇二―一一一五
営業所（北関東・大阪・京都）
デバイスセンター（新横浜）